

令和4年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立鹿島中学校）

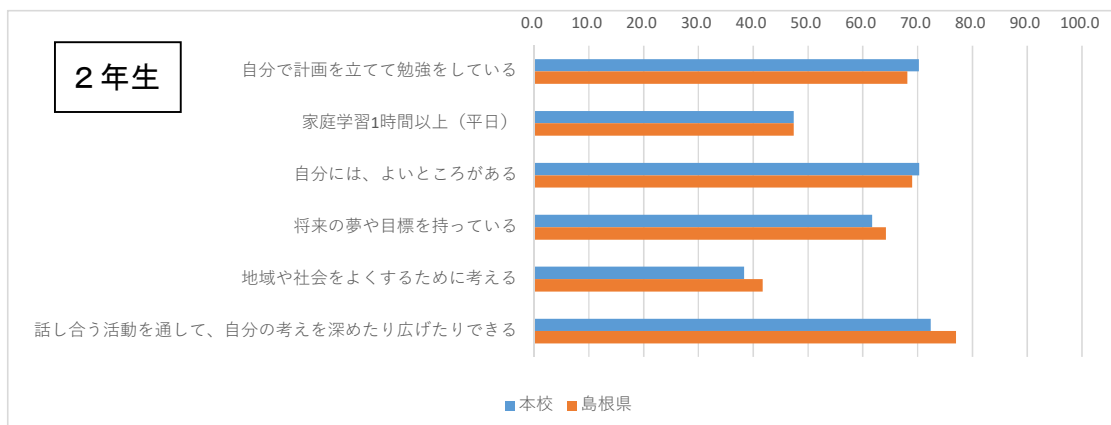
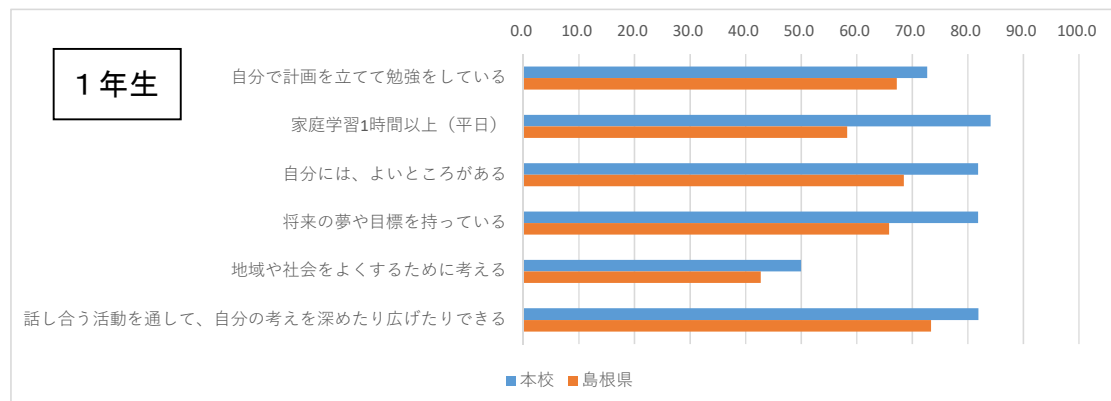
(1) 学力調査結果から見られた成果と課題(○: 成果 ●: 課題)

1 年 国 語	○平均正答率は全国値と同等である。基礎に関しては、全国、県を約1～2ポイント上回っている。 ●書くことのポイントが低いので、作文の活動を充実させる必要がある。	2 年 国 語	○平均正答率は全国値と同等である。知識・技能に関しては、全国、県を約3～4ポイント上回っている。 ●書くことのポイントが低いので、考えや意見を自分の言葉で書き表す学習を充実させる必要がある。
1 年 数 学	○全国値の正答率を50としたときの標準スコアによると、本校は50.4であり相対的に良好であることを示している。 ●観点別正答率の思考・判断・表現において、目標値の40.5に対し、本校は31.5であり下回っている。	2 年 数 学	○全国値の正答率を50としたときの標準スコアによると、本校は50.3であり相対的に良好であることを示している。 ●観点別正答率の思考・判断・表現において、目標値の38.3に対し、本校は31.0であり下回っている。
1 年 英 語	○基礎については、ほぼ全国値並みのスコアとなった。 ●領域、観点すべての項目において、全国値をやや下回っている。 ●書くことのポイントが特に低く、単語や英文をルールに従って書けるよう、英作文の活動を充実させる必要がある。	2 年 英 語	●全国値の正答率が54.2に対して、本校は45.2であり下回っている。 ●観点別正答率の領域で目標値と一番大きな開きがあるのは「書くこと」、観点は「主体的に取組む態度」である。

(2) 生活意識調査から見られた成果と課題(○: 成果 ●: 課題)

1 年	○自己肯定感が高く、挨拶がよくでき、学習態度が良く、学習内容もほぼ理解していると感じている。 ○県に比べて早寝早起きで睡眠時間が長い生徒が多い。 ●県に比べて新聞を読んでいる生徒がやや少ない。	2 年	○将来の自分について前向きに捉えている生徒の割合が高い。 ○生活環境(地域・学校・友人関係)に対して満足している割合が高い。 ●就寝時間が遅い生徒が多い。 ●自己肯定感が低い生徒がやや多い。
--------	--	--------	--

(3) 意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 1年生 44名 2年生 47名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。